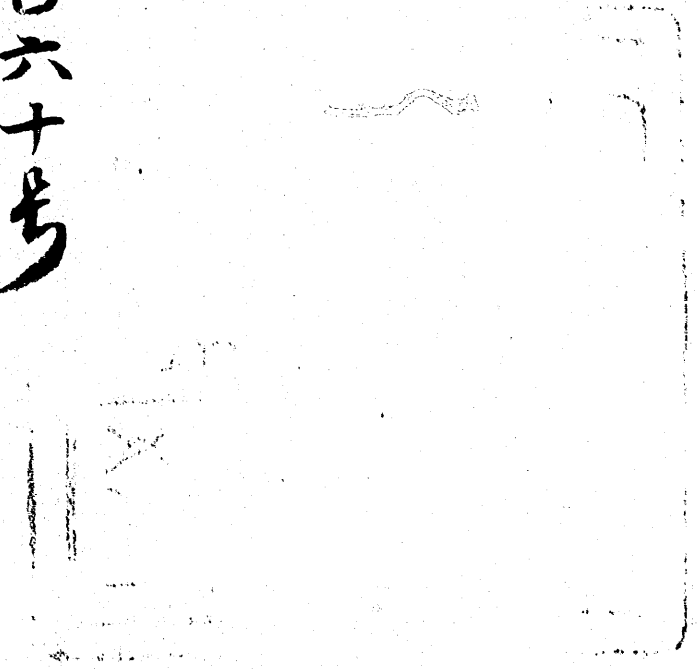
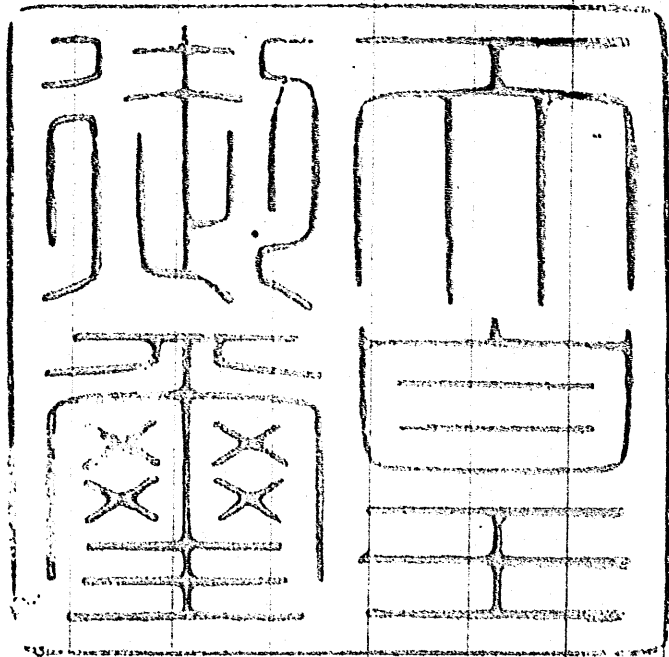


勅令第三百六十号



朕朝鮮總督府通信官署官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治四十三年九月二十九日

月



ル事務ヲ掌ル

第二條 通信官署ハ通信局、航路標識管理  
理所、觀測所、郵便爲替貯金管理所、郵便  
局及郵便所トス

第三條 通信局ハ郵便、郵便爲替、郵便貯  
金、電信、電話、航路標識及氣象ニ關スル  
事務ヲ管理シ、茲電氣事業ノ監督ニ關  
スル事務ヲ掌ル

第四條 航路標識管理所ハ航路標識ニ  
關スル事務ヲ掌ル

第五條 觀測所ハ氣象ニ關スル事務ヲ  
掌ル

第六條 郵便爲替貯金管理所ハ郵便爲  
替貯金ノ檢査計算ニ關スル事務ヲ掌  
ル

第七條 郵便局及郵便所ハ郵便、郵便爲  
替及郵便貯金事務ヲ掌ル  
電信又ハ電話事務ハ郵便局又ハ郵便  
所ヲシテ之ヲ兼掌セシムルコトヲ得

第八條 朝鮮總督ハ郵便局ヲ指定シ區

域ヲ定メテ通信局、管掌事務ヲ分掌セ  
シムルコトヲ得

第九條 朝鮮總督ハ必要ナル地ニ郵便  
郵便爲替郵便貯金電信又ハ電話ノ取  
扱所ヲ設ケ觀測所ニ附屬測候所ヲ置  
クコトヲ得

第十條 觀測所測候所郵便局及郵便所  
ノ名稱及位置ハ朝鮮總督之ヲ定ム  
第十一條 通信官署ニ左ノ職員ヲ置ク  
通信局長官 勅任

通信局書記官 專任二人 奏任

通信事務官 專任八人 奏任

通信事務官補 專任十人 奏任

通信技師 專任五人 奏任

通信書記

專任百五五人判任

通信技手

通信書記補

航路標識看守

郵便所長

第十二條 通信局長官ハ朝鮮總督ノ監督

ヲ兼ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ監督ス

第十三條 通信局書記官ハ長官ノ命ヲ兼ケ局務ヲ掌ル

第十四條 通信事務官及通信事務官補ハ上官ノ命ヲ兼ケ事務ヲ掌ル

第十五條 通信技師ハ上官ノ命ヲ兼ケ技術ヲ掌ル

第十六條 通信書記、通信技手、通信書記補及航路標識看守ハ上官ノ指揮ヲ承

ケ庶務技術及航路標識ノ看守ニ従事ス

第十七條 航路標識管理所長及觀測所長ハ通信技師ヲ以テ之ニ充ツ通信局長官ノ命ヲ兼ケ事務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ監督ス

第十八條 郵便為替貯金管理所長ハ通信事務官ヲ以テ之ニ充ツ通信局長官ノ命ヲ兼ケ事務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ監督ス

第十九條 郵便局長ハ通信事務官通信事

務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ  
通信局長官ノ命ヲ兼ケ局務ヲ掌理シ部  
下ノ職員ヲ監督ス

第二十條 測候所長ハ通信技手ヲ以テ  
之ニ充ツ觀測所長ノ指揮ヲ兼ケ所務  
ヲ掌ル

第二十一條 郵便所長ハ上官ノ命ヲ兼  
ケ所務ヲ掌ル

附則

本令明治四十三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ統監府通信事務官通  
信事務官補通信技師通信屬通信技手通  
信手及郵便所長ノ職ニ在ル者ハ別ニ辭  
令ヲ用斗ス朝鮮總督府通信事務官通信  
事務官補通信技師通信書記通信技手通  
信書記補及郵便所長ニ各同官等俸給ヲ  
以テ任セラレタルモノトス